

総務委員会資料

2 所管事務の調査（報告）

(2) 地域ごとの資産保有の最適化について

資料1 地域ごとの資産保有の最適化について

別紙 モデル地域内の公共施設

総務企画局

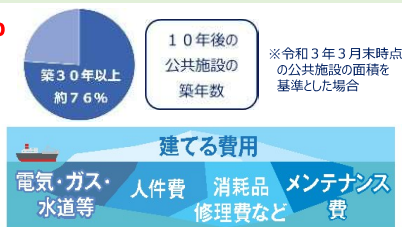
令和6年5月29日

「地域ごとの資産保有の最適化」について（資産マネジメント第3期実施方針の概要）

本市公共施設を取り巻く現状と課題

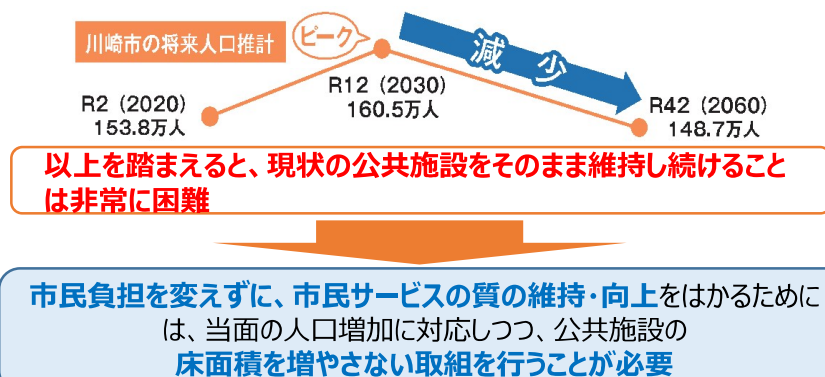
1 市の公共施設の老朽化

- 市の公共施設は、10年後には**約76%が築30年以上**に達することから、**施設機能の低下**や**修繕費用の増大**など老朽化に伴う問題が懸念
- 建築時の費用は氷山の一角で、その後に**維持管理費**や**事業運営費**など、**より多くの費用**が必要となる状況



2 人口減少への転換

- 市の人口は令和12（2030）年頃における約160.5万人をピークに、その後は**減少過程への移行**が想定される状況
- 人口減少に伴い、1人あたり㎡数（公共施設の床面積÷人口）が増加し、公共施設を維持するための**市民1人あたりの費用負担**も増大が見込まれる状況

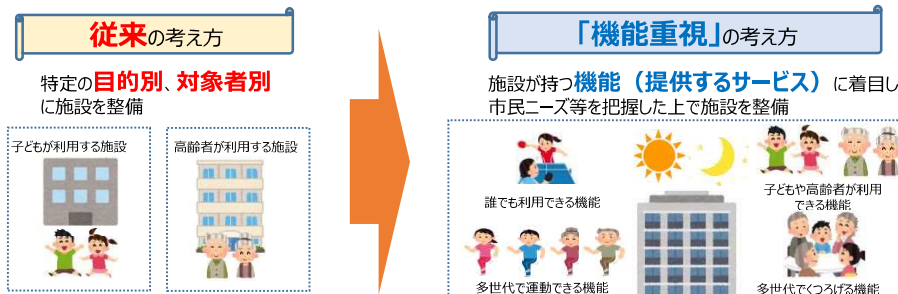


3 資産マネジメントの取組

- 将来世代の負担**が重くならないよう、公共施設の**保有総量を適切に管理**することが必要
- 資産マネジメント第3期実施方針**を策定し、「機能重視」の考え方に基づく取組と、**資産保有の最適化**を**重点的**に推進
- これまで重点的に取り組んでいた**施設の長寿命化**については、**資産保有の最適化を踏まえた上で取組を継続**

資産マネジメント第3期実施方針の基本的考え方及び取組

4 「機能重視」の考え方に基づく取組



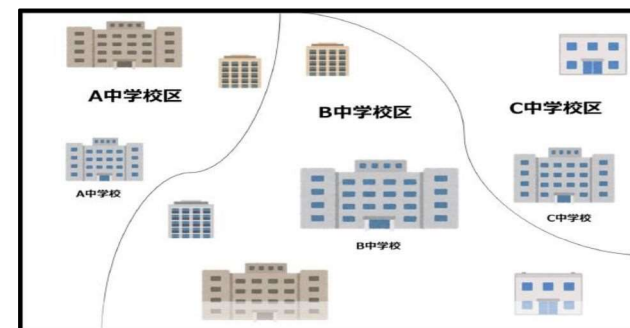
5 資産保有の最適化の取組

利用状況や将来の利用想定等を踏まえ、**広域的な観点**に基づき、**機能のあり方の整理**を行い、**施設の適正配置**を図るものであり、主に次の2つの視点で検討を実施

●地域ごとの資産保有の最適化検討

公共施設、人口動態、地域課題などの**地域ごとの状況**を踏まえた**施設の適正配置**を行い、**質の高い市民サービスを安定的に提供**

※「地域」の単位には、様々な考え方があるが、市民に馴染みのある単位であることや、広域的な観点での検討を行うためには一定の規模が必要であることから、複数の中学校区を基本単位とし、検討を進めていく。



⇒ 令和4年度に19地域の仮設定を行い、**モデル地域4地域を選定**（地域のイメージ）

●機能ごとの資産保有の最適化検討

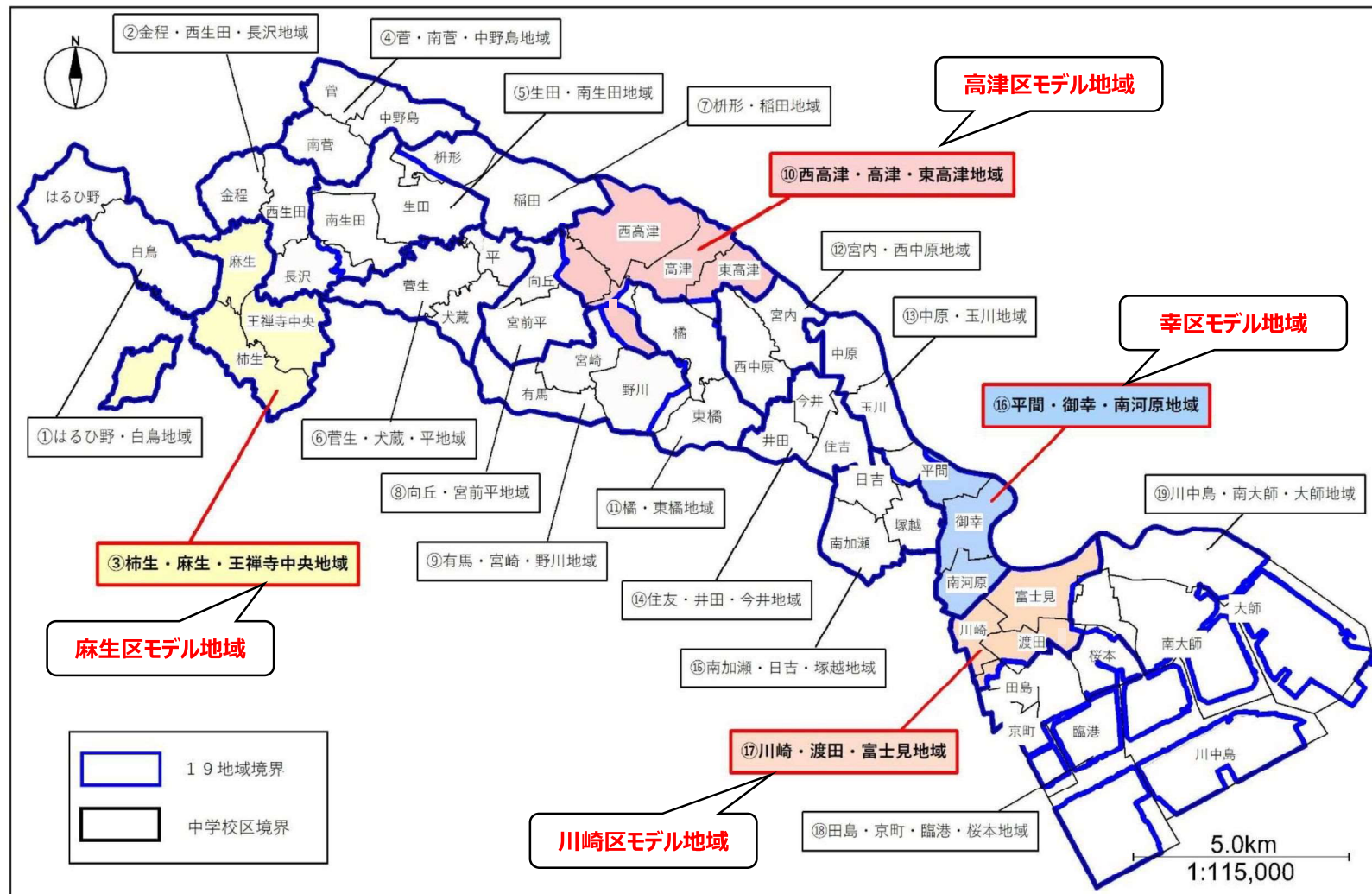
ホール施設の適正配置や**学校プールの最適運用**など、同一機能を有している様々な**施設機能の適正配置**を行い、**質の高い市民サービスを安定的に提供**

「地域ごとの資産保有の最適化」について（モデル地域の選定）

（令和４年度の実施）

- 地域ごとの取組を進めるため、地形、鉄道路線・バス路線等の状況、町内会・自治会のエリア等も踏まえ、一旦、**２～４程度の中学校区単位を基本とし、「地域」の仮設定を実施（１９地域）**
- このうち、優先して検討を行う地域を決定するため、老朽度・利用状況等を基に、**モデル地域４地域を選定**

１ １９地域全域



「地域ごとの資産保有の最適化」について（検討の進め方について）

地域ごとの資産保有の最適化検討フロー

～資産マネジメント第3期実施方針より～

「地域の特定（19地域の仮設定及び4つのモデル地域の選定）」・
「地域」において必要となる機能の検討

築年数や利用状況等に着目した検討の起点となる施設
（以下、「**起点施設**」という。）の選定

検討の相手方となる施設（以下、「**相手方施設**」という。）の抽出

適正配置に関する分析

※ **相手方施設** が地域内に存在しない場合、
起点施設 単体について、今後のあり方を検討。

最適化の方向性等に関する協議・決定

「地域ごとの資産保有の最適化」について（検討の進め方について）

【モデル地域4 地域の検討の進め方】

【R5】

施設に関する分析（利用率や機能等）／地域に関する分析（各種統計データ、地域の情報収集）



ワークショップによる取組の周知及び市民ニーズ等の把握



検討対象となる施設の考え方の整理

【R6】



起点施設と相手方施設のグループ（検討対象施設グループ）の仮設定



ワークショップ等による市民ニーズ等の把握・適正配置に関する分析



（仮称）地域ごとの資産保有の最適化方針の基本的な考え方

【R7】



（仮称）地域ごとの資産保有の最適化方針（案）



パブリックコメントの実施等



（仮称）地域ごとの資産保有の最適化方針

「地域ごとの資産保有の最適化」について（地域の公共施設の未来を考えるワークショップについて）

○目 的

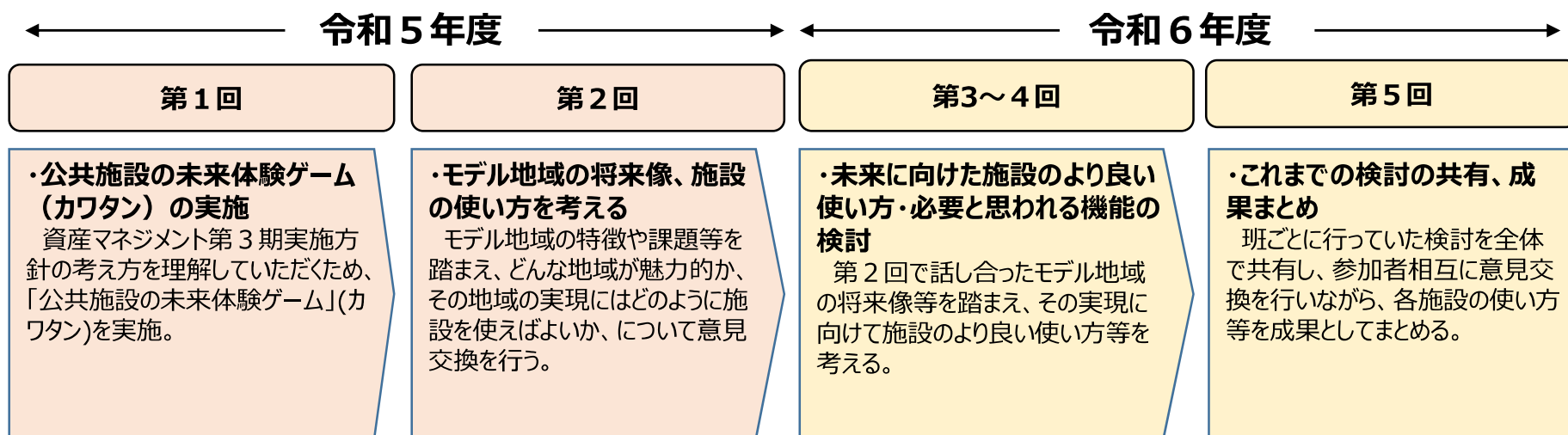
地域ごとの公共施設の使い方や機能のあり方の整理に向けて、公共施設に対する幅広い市民ニーズ等を把握するため、様々な立場・年代の市民から、地域にある公共施設の未来に向けたより良い使い方等に関するご意見をいただき、令和7年度に予定している「（仮称）地域ごとの資産保有の最適化方針」の策定につなげる。

○参加者募集概要

- ・様々な年代の方々から無作為に抽出した30名程度／各モデル地域
- ・地域の施設についてご意見をいただくため、町内会関係者6名程度／各モデル地域
- ・申込者数：4地域合計171名（無作為抽出者146名、町内会関係者25名）

（内訳）①川崎区（川崎・渡田・富士見地域） 35名（無作為抽出29名、町内会6名）
 ②幸 区（平間・御幸・南河原地域） 43名（ " 37名、 " 6名）
 ③高津区（西高津・高津・東高津地域） 44名（ " 38名、 " 6名）
 ④麻生区（柿生・麻生・王禅寺中央地域） 49名（ " 42名、 " 7名）

※より多くの市民の方と意見交換を行うため、無作為抽出による追加募集を実施（令和6年5月17日報道発表済み）



「地域ごとの資産保有の最適化」について（第1回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」開催結果）

第1回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」を、令和5年11月～12月に4区（モデル地域4地域）で開催した。

1 日時・場所 ※開催日順に記載

- (1) 麻生区 令和5年11月18日（土）14:00～17:00 @麻生区役所4階第1会議室
- (2) 川崎区 令和5年11月19日（日）14:00～17:00 @川崎市役所本庁舎復元棟3階301～303会議室
- (3) 幸区 令和5年12月10日（日）14:00～17:00 @幸区役所4階第1～4会議室
- (4) 高津区 令和5年12月17日（日）14:00～17:00 @高津区役所4階第1・2会議室

2 参加者数 ※開催日順に記載

- (1) 麻生区 **27名**（無作為抽出者25名、町内会関係者2名）
- (2) 川崎区 **18名**（ " 12名、 " 6名）
- (3) 幸区 **27名**（ " 23名、 " 4名）
- (4) 高津区 **27名**（ " 22名、 " 5名）

3 第1回の主な内容（4区共通）

- 川崎市からの説明①～地域の公共施設について～
- 「公共施設の未来体験ゲーム（カワタン）」をやってみよう
- 川崎市からの説明②
 - ～川崎市の公共施設に関する状況～
 - ～市民ニーズに合った公共施設の実現に向けて～
 - ～地域ごとの資産保有の最適化について～



公共施設の未来体験ゲーム（カワタン）

4 欠席者へのフォロー

第2回にスムーズに参加いただくため、欠席者に対するフォロー（ゲーム体験会）を実施

※第1回ワークショップの様子について、以下のURLに動画を掲載
（令和5年11月18日（土）に実施した麻生区でのワークショップの様子）

【動画のURL】

<https://www.youtube.com/watch?v=DdAqT9wlQ38>



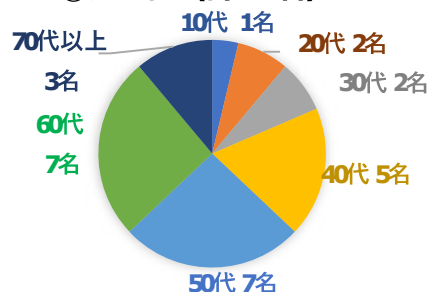
※ 公共施設の未来体験ゲームとは、
資産マネジメントの取組をゲーム
形式で楽しく学んでいただくため、
架空のまち「カワサキタウン」において、
取組を体験していただくゲームです

「地域ごとの資産保有の最適化」について（第1回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」開催結果）

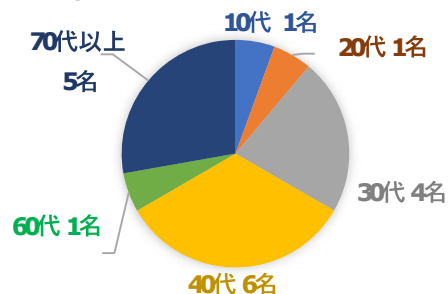
5 ワークショップ終了後に行った参加者アンケートの結果（抜粋）

（1）参加者の年代

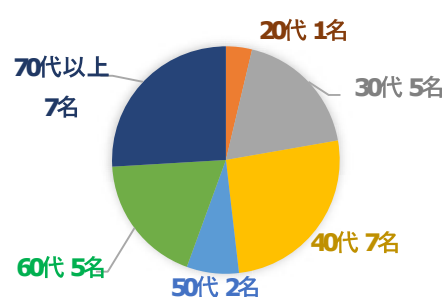
①麻生区（計27名）



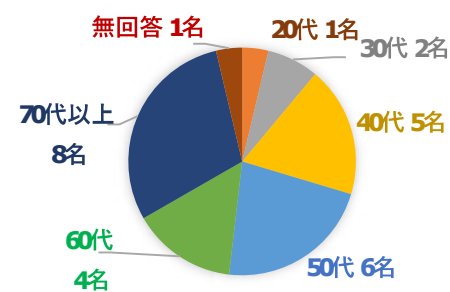
②川崎区（計18名）



③幸区（計27名）

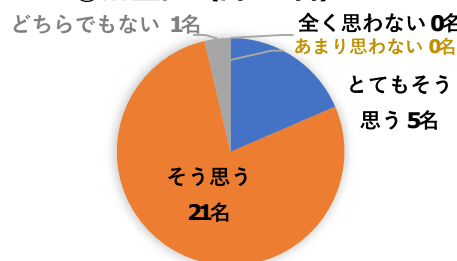


④高津区（計27名）

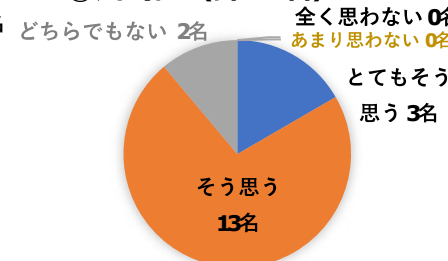


（2）ワークショップを通じ、資産マネジメントの考え方や取組を理解できたか

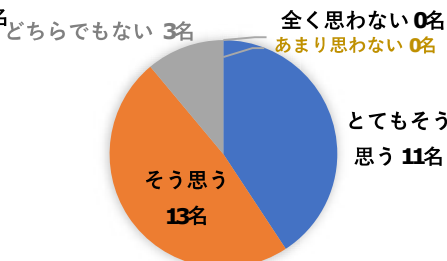
①麻生区（計27名）



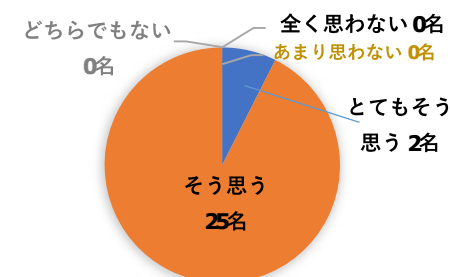
②川崎区（計18名）



③幸区（計27名）



④高津区（計27名）



（3）参加者からのコメント（一部抜粋）

①麻生区

- 自分たちで町を作っていく感じが難しかったけどとても楽しかったです。（10代）
- 施設は作って終わりでないことを今日のワークショップで知ることができた。（40代）

③幸区

- 各施設でダブルサービスが多いので、集約化を促進することで財政難の問題はあっても公共施設の維持は可能で、市民サービスの向上も図れることがよく理解できた。（60代）

②川崎区

- お金や人の流れ、人口、世代など様々な事を同時に考えないといけないんだと思った。（10代）
- 新しい建物などを建てるのではなく、今あるものを生かすことをしていけると思います。（30代）

④高津区

- ゲームのルールを理解するのが難しかった。（20代）
- これまでは（どうせ）あまり変わらないのではと感じていたが市や区でもいろいろ考えているのが伝わってきたし、身近に感じるようになった。（50代）
- 2次元のシミュレーションなので十分な検討は至らないと思った。（70代以上）

「地域ごとの資産保有の最適化」について（第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」開催結果）

第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」を、令和6年2月～3月に4区（モデル地域4地域）で開催した。

1 日時・場所 ※開催日順に記載

- (1) 麻生区 令和6年2月4日（日）14:00～17:00 @麻生区役所4階第1会議室
- (2) 幸区 令和6年2月10日（土）14:00～17:00 @幸区役所4階第1～4会議室
- (3) 川崎区 令和6年2月17日（土）14:00～17:00 @川崎市役所本庁舎復元棟3階301～303会議室
- (4) 高津区 令和6年3月2日（土）14:00～17:00 @高津区役所4階第1・2会議室

2 参加者数 ※開催日順に記載

- (1) 麻生区 **30名**（無作為抽出者25名、町内会関係者5名）
- (2) 幸区 **22名**（" 17名、" 5名）
- (3) 川崎区 **14名**（" 11名、" 3名）
- (4) 高津区 **21名**（" 17名、" 4名）

3 第2回の内容（4区共通）

- 川崎市からの説明①「第1回ワークショップの振り返り」「モデル地域の状況等について」
- 意見交換①「地域の魅力的な将来像を考えよう」
- 意見交換②「地域の魅力的な将来像を実現するための公共施設の使い方を考えよう」
- 川崎市からの説明②「第3回以降のワークショップで検討する施設について」「今後のワークショップの進め方について」



麻生区



幸区



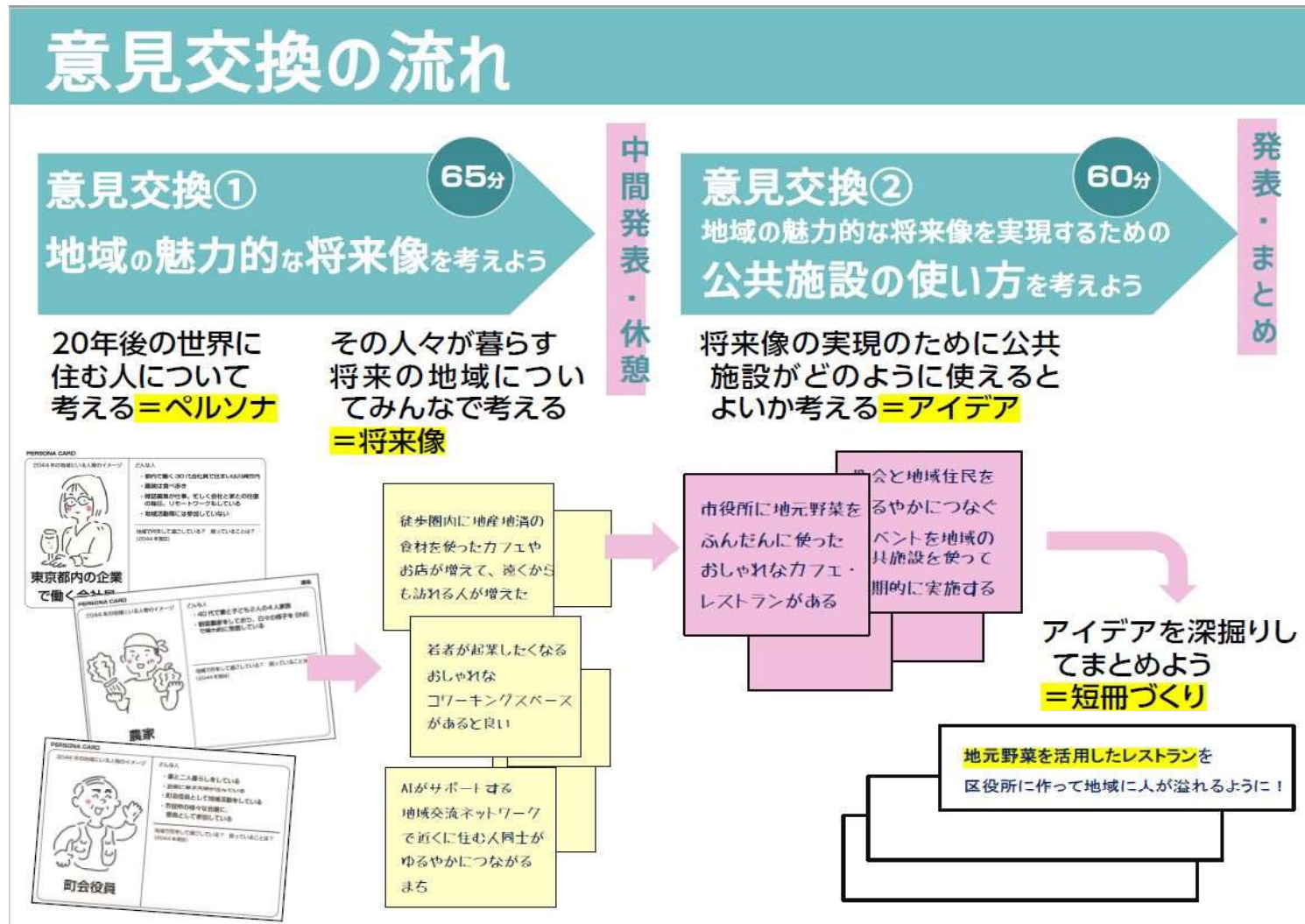
川崎区



高津区

「地域ごとの資産保有の最適化」について（第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」開催結果）

意見交換は、「ペルソナ」（架空の人物像）が暮らす地域の「将来像」・その実現のための「公共施設の使い方」を考える形で実施。
最後に、「短冊」（アイデアを一文にしたもの）を作成し、それを基にグループごとに発表。



※ワークショップ当日の資料から抜粋

「地域ごとの資産保有の最適化」について（第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」開催結果）

【各区で作成した短冊を基とした要約版】

① 麻生区（柿生・麻生・王禅寺中央地域）

- ・地域内でのシェア・マッチングや、地元特産品の育成・販売、農業に関する場
- ・車等で来てくれる公共施設、団地・農地の活用、多機能な公共施設、施設の利用制限の緩和または廃止、シンボリックな場所

② 幸区（平間・御幸・南河原地域）

- ・多様なニーズへの対応や集える場としての多摩川エリアや学校・図書館の活用、トレーニングの場の充実
- ・公共サービスの集約、民間との連携、既存施設のPR強化、利用時間の延長・利用対象の拡大

③ 川崎区（川崎・渡田・富士見地域）

- ・学校をコミュニティに開放、新旧住民や多国籍、多世代の人達の交流や個人の勉強、運動等の場所
- ・地域等の情報が当たり前知れる環境、施設にもっと入りやすくなる工夫、子どもが預けられる場所の確保

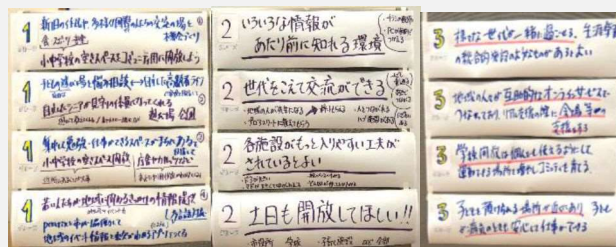
④ 高津区（西高津・高津・東高津地域）

- ・ライドシェア、スポーツ・カルチャー等の拠点、スタートアップ企業向けの場、図書館でコワーキングスペース設置
- ・地域特化型の情報発信、地域・多世代の交流・連携、空きスペース活用、施設の複合化・多目的化、安全で災害に強い施設

意見交換結果の例



短冊（アイデアを一文にしたもの）の例



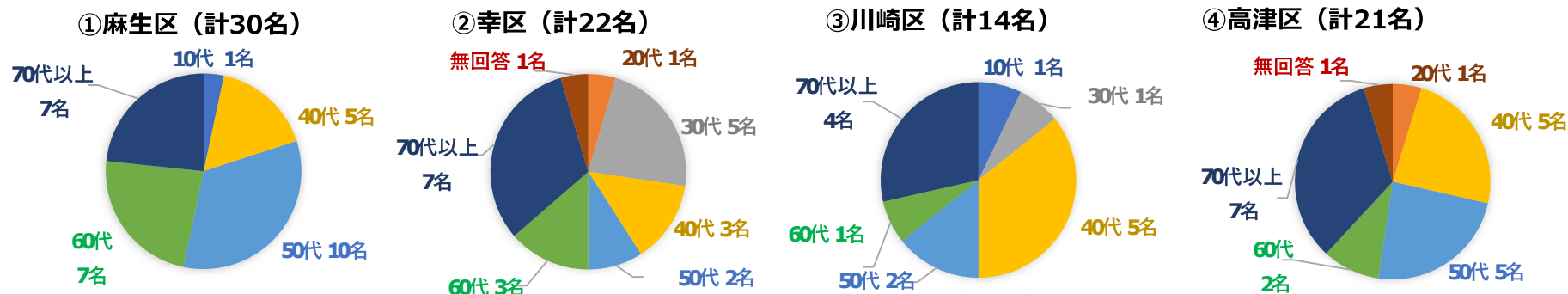
全体のまとめの例



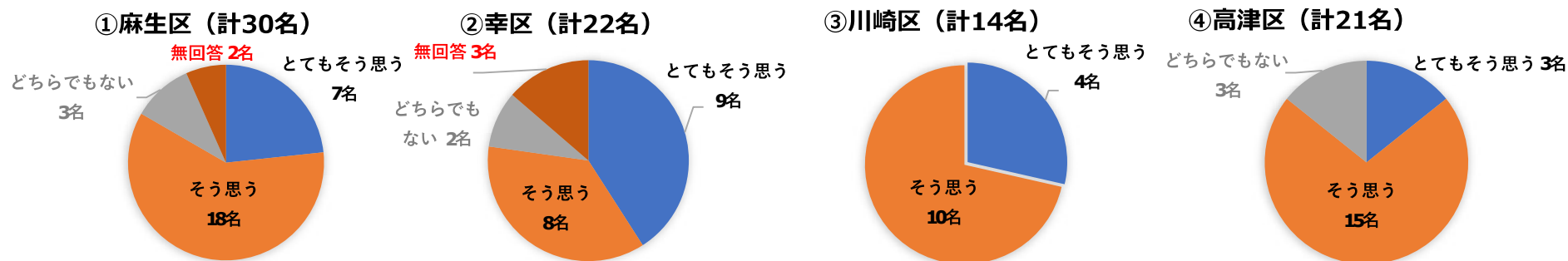
「地域ごとの資産保有の最適化」について（第2回「地域の公共施設の未来を考えるワークショップ」開催結果）

4 ワークショップ終了後に行った参加者アンケートの結果（抜粋）

（1）参加者の年代



（2）「ペルソナ」を通じ、モデル地域の魅力的な将来像や施設の使い方を考えることができたか



（3）参加者からのコメント（一部抜粋）

①麻生区

○今回のワークショップで、20年後というものを考えることができました。次の世代、その次の世代のことを考えることの大切さを思いました。（70代以上）

③川崎区

○区や市の人たちがどのようなことを考えて、どのようなことが課題になっているのかが少しだけわかった気がする。自分にとっても良い経験になりそうで、そして自分の住んでいる地域がより良いものになってくれたら嬉しい。（10代）

②幸区

○悩んでいろいろ考えたり、他の方の意見も聞いたりして、すごく刺激になったし、施設や未来について考えることができた。もっといろんな意見を知りたい。（30代）

④高津区

○「20年後」を考えるのが少し難しかったです。（20代）
○行政にだけ頼るのではなく、住民レベルからお互いのニーズとシーズを出し合って住みよいイキイキした街創りができると思いました。（60代）

「地域ごとの資産保有の最適化」について（検討対象となる施設について）

【モデル地域 4 地域の検討の進め方】

【R5】

施設に関する分析（利用率や機能等）／地域に関する分析（各種統計データ、地域の情報収集）



ワークショップによる取組の周知及び市民ニーズ等の把握



検討対象となる施設の考え方の整理



【R6】

起点施設と相手方施設のグループ（検討対象施設グループ）の仮設定



ワークショップ等による市民ニーズ等の把握・適正配置に関する分析



（仮称）地域ごとの資産保有の最適化方針の基本的な考え方



【R7】

（仮称）地域ごとの資産保有の最適化方針（案）



パブリックコメントの実施等



（仮称）地域ごとの資産保有の最適化方針

「地域ごとの資産保有の最適化」について（検討対象となる施設について）

【検討対象となる施設の考え方の整理】

検討にあたっては、資産マネジメント第3期実施方針において「広域的観点に基づく検討」を行うこととしており、施設単体の検討のみではなく、**複数の施設を含む広域的な視点**で施設の適正配置を検討することとしている。
⇒モデル地域の検討においては、ステップ1：**起点施設**の選定、ステップ2：**相手方施設**の抽出を行った上で、ステップ3：複数の施設による検討を行うこととする。

ステップ1：**起点施設**（※1）の選定基準

「築年数」

庁舎等建築物は原則として目標耐用年数60年以上を目指すとしており、設備などの更新周期（約20年）を踏まえると**築40年頃に一定の修繕コストを要することから、その前段（3年程度）で施設の方向性の整理が必要**

「利用状況」

今ある施設を活用していくため、**利用状況に課題がありそうな施設**を検討

要件1

令和7年度末時点で**築37年以上**の施設

要件2

モデル地域選定時の「優先順位付けの指標」のうち**利用状況点数1点以上の施設（※2）又は公共施設白書で利用者数を集計していない施設で使い方の状況を個別に勘案して抽出した施設**

かつ

（※1）・庁舎施設及び特定の用途に限定される施設、個別計画策定済みの学校施設及び市営住宅など本取組とは別に事業に関する計画等に基づき検討する施設については、起点施設の対象外とするが、相手方施設に含まれる場合がある。

・建替や廃止など施設の方向性が整理されている施設については、検討の対象外とする。

・起点施設以外について、検討を進める中で、社会環境変化等により最適化検討が必要と考えられる場合は、起点施設に加えることがある。

（※2）モデル地域選定時の公共施設白書で利用者数を把握している全施設と比較し、利用度偏差値45未満は2点、45以上50未満は1点、50以上は0点とする。

「地域ごとの資産保有の最適化」について（検討対象となる施設について）

ステップ2

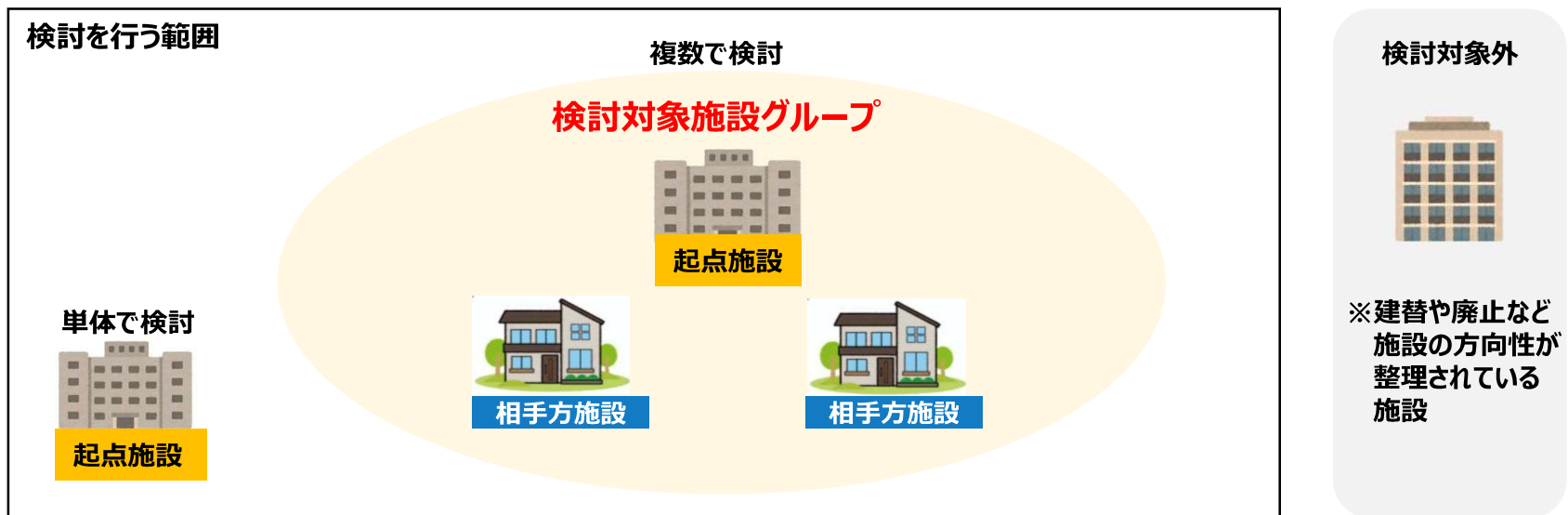
相手方施設の抽出は、施設の持っている機能や利用状況、利用者範囲などを分析した上で行う。

ステップ3

複数の施設による検討については、**起点施設**と**相手方施設**によるグループ（以下、「**検討対象施設グループ**」という。）を仮設定したうえで、分析を進める。

- ※ **起点施設**の周辺に**相手方施設**が無い場合等については、**検討対象施設グループ**を作らず、単体で検討する。
- ※ 建替や廃止など施設の方向性が整理されている施設については、検討の対象外とする。

【検討のイメージ図】

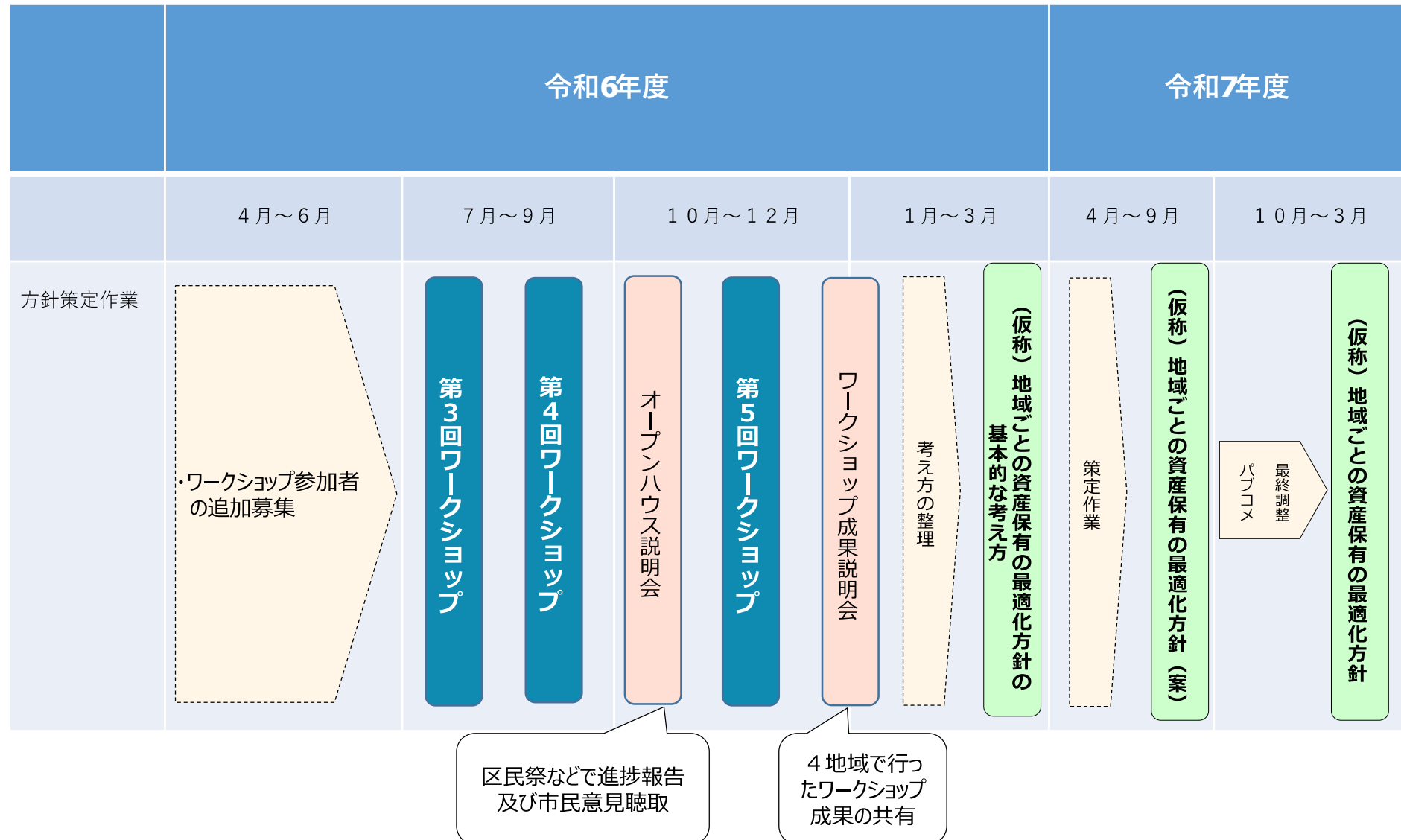


「地域ごとの資産保有の最適化」について（検討対象となる施設について）

【モデル地域内の施設数】

	川崎区 （川崎・渡田・ 富士見地域）	幸区 （平間・御幸・ 南河原地域）	高津区 （西高津・高津・ 東高津地域）	麻生区 （柿生・麻生・ 王禅寺中央地域）	合 計
起点施設	8	6	10	14	38
起点施設以外 （相手方施設を含む）	105	55	84	50	294
検討 対象外 施設	14	3	4	0	21
合計	113	61	94	64	332

「地域ごとの資産保有の最適化」について（スケジュールイメージ）



モデル地域内の公共施設（4地域合計 332施設）

別紙

川崎区（川崎・渡田・富士見地域）113施設 ※川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点データ（大分類順）

⇒ うち起点施設 8 施設（オレンジ色枠）、うち検討対象外の施設 14 施設（灰色枠）

施設名	
1 川崎市役所本庁舎	
2 川崎市役所第2庁舎	
3 川崎市役所第3庁舎	
4 川崎市役所第4庁舎	
5 川崎市役所（川崎フロンティアビル）	
6 川崎市役所（川崎駅前タワー・リパーク）	
7 川崎市役所（砂子平沼ビル）	
8 川崎市役所（川崎御幸ビル）	
9 川崎市役所（パレール三井ビル）	
10 川崎市役所（J A セレサみなみビル）	
11 川崎市役所（明治安田生命川崎ビル）	
12 川崎区役所	
13 川崎区役所（パレール三井ビル）	
14 川崎区役所道路公園センター	
15 川崎区役所道路公園センター車庫	
16 港町河港敷内設備	
17 川崎行政サービスコーナー	
18 川崎市役所（ミヤダイビル）	
19 幼保無償化事務センター（第5平沼ビル）	
20 まちづくり局指導部倉庫（電公ビル）	
21 消防局総合庁舎・川崎消防署	
22 川崎消防署大島出張所	
23 川崎消防団第1分団器具置場	
24 川崎消防団第2分団器具置場	
25 川崎消防団第3分団器具置場	
26 川崎消防団第4分団器具置場	
27 消防会館	
28 旭町小学校	
29 向小学校	
30 東大島小学校	

施設名	
31 京町小学校	
32 川崎小学校	
33 宮前小学校	
34 田島小学校	
35 新町小学校	
36 川崎中学校	
37 富士見中学校	
38 渡田中学校	
39 渡田中学校（借受部分）	
40 川崎高等学校及び附属中学校	
41 教育文化会館	
42 労働会館	
43 川崎図書館	
44 かわさき健康づくりセンター	
45 堤根余熱利用市民施設	
46 川崎富士見球技場	
47 弓道場（富士見公園）	
48 庭球場クラブハウス（富士見公園）	
49 アートガーデンかわさき	
50 川崎浮世絵ギャラリー	
51 東海道かわさき宿交流館	
52 川崎能楽堂	
53 スポーツ・文化総合センター	
54 旭町小学校わくわくプラザ	
55 向小学校わくわくプラザ	
56 東大島小学校わくわくプラザ	
57 京町小学校わくわくプラザ	
58 川崎小学校わくわくプラザ	
59 宮前小学校わくわくプラザ	
60 田島小学校わくわくプラザ	

施設名	
61 新町小学校わくわくプラザ	
62 旭町こども文化センター	
63 日進町こども文化センター	
64 渡田こども文化センター	
65 川崎区保育・子育て総合支援センター（事業所共用部・事務室部分）	
66 川崎区保育・子育て総合支援センター（地域子育て支援センターおおしま部分）	
67 川崎区保育・子育て総合支援センター（大島保育園部分）	
68 なかじま保育園貸付施設	
69 かわさき老人福祉・地域交流センター	
70 大島老人いこいの家	
71 渡田老人いこいの家	
72 シルバー人材センター	
73 南部日中活動センター	
74 南部地域療育センター	
75 複合福祉センターふくふく（共用部）	
76 南部身体障害者福祉会館	
77 わーくす大島	
78 わーくす川崎	
79 視覚障害者情報文化センター	
80 更生相談所	
81 南部地域支援室	
82 発達相談支援センター	
83 川崎南部就労援助センター	
84 ひきこもり地域支援センター	
85 総合研修センター	
86 福祉バルかわさき	
87 生活自立・仕事相談センター	
88 川崎市自立支援センター日進町	
89 川崎休日急患診療所	
90 川崎市検査相談室（タカシビル）	

施設名	
91 川崎駅前東口公衆トイレ	
92 旧川崎生活環境事業所	
93 堤根処理センター A	
94 大島市営住宅	
95 日進町市営住宅	
96 本町市営住宅	
97 借上市営住宅（グローリーアーク）	
98 借上市営住宅（ライネス堀之内）	
99 借上市営住宅（グレース宮前）	
100 借上市営住宅（クイント田中）	
101 川崎競輪場	
102 Kawasaki Welfare Technology Lab	
103 川崎駅東口駅前広場大屋根サンライト	
104 川崎駅北口自由通路地下街接続屋根等	
105 駅前本町ポンプ場	
106 天飛ポンプ場	
107 本町ポンプ場	
108 南部下水道事務所	
109 川崎乗車券発売所	
110 川崎病院	
111 職員宿舎（川崎区境町）	
112 職員宿舎（川崎区東田町）	
113 カルテ保管庫（トランクルーム）	

モデル地域内の公共施設（4地域合計 332施設）

別紙

幸区（平間・御幸・南河原地域）61施設 ※川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点データ（大分類順）

⇒ うち起点施設 6 施設（ オレンジ色枠）、うち検討対象外の施設 3 施設（ 灰色枠）

施設名	
1 川崎市役所（ソリッドスクエア）	
2 幸区役所	
3 多摩川管理事務所（御幸公園内）	
4 川崎駅中央通路下管理員詰所	
5 教員宿舎（ニックアーバンスピリッツ川崎）	
6 幸消防署	
7 幸消防署南河原出張所	
8 幸消防団第1分団器具置場	
9 幸消防団第2分団器具置場	
10 御幸小学校	
11 西御幸小学校	
12 戸手小学校	
13 幸町小学校	
14 古市場小学校	
15 南河原小学校	
16 御幸中学校	
17 南河原中学校	
18 川崎総合科学高等学校	
19 幸高等学校	
20 南部学校給食センター	
21 ゆうゆう広場みゆき	
22 幸市民館	
23 産業振興会館	
24 幸図書館	
25 幸スポーツセンター	
26 河原町グラウンド・体育館	
27 川崎シンフォニーホール	
28 ラゾーナ川崎プラザソル	
29 南河原埋蔵文化財収蔵施設	
30 御幸小学校わくわくプラザ	

施設名	
31 西御幸小学校わくわくプラザ	
32 戸手小学校わくわくプラザ	
33 幸町小学校わくわくプラザ	
34 古市場小学校わくわくプラザ	
35 南河原小学校わくわくプラザ	
36 幸こども文化センター	
37 南河原こども文化センター	
38 地域子育て支援センターふるいちば	
39 河原町保育園	
40 ゲートタワーローズ保育園貸付施設	
41 さいわい健康福祉プラザ	
42 御幸老人いこいの家	
43 古市場老人いこいの家	
44 南河原老人いこいの家	
45 御幸日中活動センター	
46 福祉バルさいわい	
47 幸休日急患診療所	
48 川崎駅西口公衆トイレ	
49 堤根処理センターB	
50 大宮町市営住宅	
51 河原町市営住宅	
52 小向市営住宅	
53 古市場市営住宅	
54 地方卸売市場南部市場	
55 小向会館	
56 大宮町ポンプ場	
57 東古市場ポンプ場	
58 小向管理公舎	
59 古市場管理公舎	
60 河原町市営住宅内貸付施設	

施設名	
61	御幸集会所

モデル地域内の公共施設（4地域合計 332施設）

別紙

高津区（西高津・高津・東高津地域）94施設 ※川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点データ（大分類順）

⇒ うち起点施設10施設（オレンジ色枠）、うち検討対象外の施設4施設（灰色枠）

施設名
1 高津区役所
2 高津区役所道路公園センター
3 みぞのくち市税事務所
4 都市農業振興センター（J A セレサ梶ヶ谷ビル）
5 溝口行政サービスコーナー
6 川崎市マイナンバーカードセンター（かながわサイエンスパーク）
7 教員宿舎（グリーンスクウェア）
8 高津消防署
9 高津消防署梶ヶ谷出張所
10 高津消防署久地出張所
11 高津消防団作延分団上作延班器具置場
12 高津消防団作延分団下作延班器具置場
13 高津消防団高津分団二子班器具置場
14 高津消防団高津分団溝口班器具置場
15 西梶ヶ谷小学校
16 梶ヶ谷小学校
17 上作延小学校
18 南原小学校
19 坂戸小学校
20 久本小学校
21 東高津小学校
22 高津小学校
23 久地小学校
24 下作延小学校
25 高津中学校
26 西高津中学校
27 高津高等学校
28 中央支援学校
29 旧川崎看護専門学校
30 ゆうゆう広場たかつ（総合教育センター幼児教育センター）

施設名
31 総合教育センター
32 高津市民館
33 生活文化会館（てくのかわさき）
34 男女共同参画センター
35 高津図書館
36 高津スポーツセンター
37 多摩川緑地パークボール場
38 子ども夢パーク
39 小黒恵子童謡記念館
40 大山街道ふるさと館
41 西梶ヶ谷小学校わくわくプラザ
42 梶ヶ谷小学校わくわくプラザ
43 上作延小学校わくわくプラザ
44 南原小学校わくわくプラザ
45 坂戸小学校わくわくプラザ
46 久本小学校わくわくプラザ
47 東高津小学校わくわくプラザ
48 高津小学校わくわくプラザ
49 久地小学校わくわくプラザ
50 下作延小学校わくわくプラザ
51 梶ヶ谷こども文化センター
52 上作延こども文化センター
53 東高津こども文化センター
54 二子こども文化センター
55 高津こども文化センター
56 地域子育て支援センターかじがや
57 高津区内仮施設
58 梶ヶ谷保育園
59 津田山保育園
60 みぞのくち保育園（高津小学校内）

施設名
61 くじ保育園
62 梶ヶ谷老人いこいの家
63 上作延老人いこいの家
64 東高津老人いこいの家
65 高津老人いこいの家
66 くじ老人いこいの家
67 特別養護老人ホーム陽だまりの園
68 恵楽園
69 かじがや障害者ディサービスセンター
70 北部身体障害者福祉会館
71 わーくす高津
72 地域福祉施設ちどり
73 福祉バルたかつ
74 高津休日急患診療所
75 久地歯科保健センター
76 かわさき北部斎苑
77 かわさき北部斎苑分室
78 緑ヶ丘霊園
79 無縁納骨堂
80 溝口駅前広場公衆トイレ
81 溝口駅前南口公衆トイレ
82 上作延市営住宅
83 上作延第2市営住宅
84 坂戸市営住宅
85 下野毛殿山市営住宅
86 下野毛久保市営住宅
87 二子市営住宅
88 下作延南市営住宅
89 下作延中市営住宅
90 日向市営住宅

施設名
91 借上市営住宅（ロイヤルパレス北見方）
92 第2配水工事事務所
93 溝口乗車券発売所
94 旧二子留守家庭児ホール

モデル地域内の公共施設（4地域合計 332施設）

別紙

麻生区（柿生・麻生・王禅寺中央地域）64施設 ※川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点データ（大分類順）

⇒ うち起点施設14施設（オレンジ色枠）、うち検討対象外の施設0施設（灰色枠）

施設名	
1	麻生区役所
2	麻生区役所柿生分庁舎
3	麻生区役所道路公園センター
4	北部都市基盤整備事務所
5	しんゆり市税事務所
6	教員宿舎（ルリオン新百合ヶ丘）
7	麻生消防署
8	麻生消防団東柿生分団岡上班器具置場
9	麻生消防団東柿生分団早野班器具置場
10	麻生消防団東柿生分団真福寺班器具置場
11	麻生消防団東柿生分団王禅寺班器具置場
12	麻生消防団東柿生分団下麻生班器具置場
13	麻生消防団柿生分団上麻生班器具置場
14	岡上小学校
15	麻生小学校
16	虹ヶ丘小学校
17	真福寺小学校
18	南百合丘小学校
19	王禅寺中央小学校
20	東柿生小学校
21	麻生中学校
22	柿生中学校
23	王禅寺中央中学校
24	麻生中学校（借受部分）
25	ゆうゆう広場あさお
26	麻生市民館
27	麻生市民館岡上分館
28	麻生区市民活動支援施設
29	麻生図書館
30	麻生スポーツセンター

施設名	
31	白山中学校跡地施設
32	王禅寺余熱利用市民施設
33	アートセンター
34	王禅寺エコ暮らし環境館
35	岡上小学校わくわくプラザ
36	麻生小学校わくわくプラザ
37	虹ヶ丘小学校わくわくプラザ
38	真福寺小学校わくわくプラザ
39	南百合丘小学校わくわくプラザ
40	王禅寺中央小学校わくわくプラザ
41	東柿生小学校わくわくプラザ
42	岡上こども文化センター
43	麻生こども文化センター
44	虹ヶ丘こども文化センター
45	白山こども文化センター
46	柿生こども文化センター
47	王禅寺こども文化センター
48	地域子育て支援センターみなみゆりがおか
49	上麻生保育園
50	白山保育園
51	にじのそら虹ヶ丘保育園
52	岡上老人いこいの家
53	麻生老人いこいの家
54	白山老人いこいの家
55	王禅寺老人いこいの家
56	福祉バルあさお
57	麻生休日急患診療所
58	早野聖地公園（墓地整備特会）
59	早野聖地公園
60	新百合ヶ丘駅前公衆トイレ

施設名	
61	王禅寺処理センター
62	真福寺市営住宅
63	籠口ノ池調整池内設備
64	麻生管理公舎